

日弁連法1第291号
2016年(平成28年)1月20日

弁護士会会長 殿

日本弁護士連合会
事務総長 春名 一典
(公印省略)

選択型実務修習における全国プログラムへの修習生の応募推
進について(依頼)

日頃より、当連合会の活動に御理解いただき、誠にありがとうございます。
また、司法修習生に対する指導等につきましては、御尽力を賜り、心から御礼
申し上げます。

さて、御承知のとおり、本年度も司法研修所より、選択型実務修習における全
国プログラムへの募集案内がありました。

本年は衆・参議院法制局及び消費者庁といった国の機関をはじめ、地方自治体、
福祉機関、民間企業及び公設事務所でも新規の受入先がございます。

つきましては、修習生にとって大変有意義な機会となりますので、貴会におか
れましても、修習生が是非積極的にプログラムへ応募するよう、御指導いただけ
れば幸いです。

また、全国プログラムについては、法曹有資格者の活動領域拡大等の視点から
も、例年、司法研修所においてその受入先拡充に尽力しています。今後もさらに
受入先を拡充していくために、協力をしていただいている受入先への応募が足り
ないという状況は避けなければなりません。その点も御考慮いただき、御協力の
ほど、何卒よろしく願いいたします。